

令和7年度事業報告書

特定非営利活動法人 国連 UNHCR 協会

1 事業の成果

昨年より世界各地で紛争が続発していることもあり難民問題は一層複雑化、長期化する傾向が続いています。多くの難民の避難先である近隣の国では、低所得国に対する先進国からの支援が減少することで、例えば、イラン、パキスタンからのアフガニスタン難民の母国への強制帰還等の動きが加速しています。支援が受けられない難民は、更に保護を求めて避難を強いられることになります。資金不足の中、更に人的、資金的な保護・支援活動が必要となり、世界が益々不安定化することになります。

ウクライナ情勢に関しては収束が見えず長期化が続いている状況ですが、ウクライナ情勢への対応を契機とした日本企業への働きかけを引き続き継続しています。

シリア情勢については、年初より、母国・故郷に帰還する難民・国内避難民の数が増えており計 250 万人ぐら이가故郷に戻っています。帰還民には、依然、住居や衣服、食料などの継続的な支援は必要であり、国際社会が復興に向けて、人道支援含めた対応が重要であることを明確に社会に伝えていく必要があります。シリア難民が多く避難しているレバノン等でも、資金削減の影響もあり、レバノン人のみならず、レバノン国内で保護されているシリア難民への支援が求められています。

このような状況の下、国連 UNHCR 協会は 2025 年、設立 25 周年の節目の年に外務大臣表彰を受賞することができました。これまでの地道なファンドレイジング活動や、様々な広報啓発活動を通じて長年、日本社会に難民支援の意義、重要性を伝えてきた貢献が評価されたものです。

また TICAD9（アフリカ開発会議）が横浜で開催され JICA との共催イベント等を通じ、開発と人道との連携の重要性に焦点を当てた企業との関係強化も進めています。

また今回 20 周年を迎えた難民映画祭は社会や時代の変化とともに少しずつ形を変えてきていますが、活動を応援してくださる協賛企業をはじめ、企業、団体、学校、インフルエンサー、メディア、広報サポーターなど、さまざまな協力により昨年にも増して一層の広がりが生まれました。2025 年の 1 年間で、難民映画祭パートナーズとして自主的に上映会を企画して下さった学校、自治体、企業、団体の輪も全国各地に確実に広がっています。難民や難民問題について考えるきっかけを届けることができたと考えています。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

(事業費の総費用【12,517,401】千円)

定款に記載された事業名	事業内容	日時	場所	従事者人数	受益対象者範囲	受益対象者人数	事業費(千円)
国連難民高等弁務官事務所および援助関係者による難民への援助活動に対する協力と支援	UNHCR(国連難民高等弁務官事務所)への寄付金送金、その他の協力と支援	年12回	UNHCR本部、UNHCR駐日事務所	約5名	世界の難民・国内避難民	不特定多数	10,052,355
本会の支援者および寄付者の募集ならびに各種サービスの提供	ダイレクトメール送付やインターネット広告を通じた寄付者の募集	常時	全国	約8名	世界の難民・国内避難民	不特定多数	265,538
	商業施設や公共の場での国連難民支援キャンペーン実施を通じた寄付者の募集	常時	全国	約81名	世界の難民・国内避難民	不特定多数	1,055,536
	ご支援のお願いレターとニュースレターや活動報告等の発行と送付、その他の既存寄付者へのサービスおよび寄付の募集	常時	全国へ送付	約18名	世界の難民・国内避難民、支援者、寄付者	不特定多数	982,413
	電話や訪問その他を通じた企業や団体に対する募金活動	常時	全国	約11名	世界の難民・国内避難民	不特定多数	73,527
世界の難民問題に関する知識の普及と啓発	イベント開催、ウェブサイト運営、メールニュース配信SNSによる広報・啓発活動	随時	全国	約7名	支援者、寄付者、社会一般 公式ウェブサイト閲覧者年間約88万人 メール配信計37回で、のべ約180万人に送付(約138万人の希望者にメールニュース等の定例配信、約13万人にイベント・セミナー関連配信、約28万人に緊急支援訴求・寄付御礼の配信)	不特定多数	88,032

(2) その他の事業

(事業費の総費用【 0 】千円)

定款に記載 された 事業名	事業内容	日時	場所	従事者 人数	事業費 (千円)
文化芸術イベン ト、スポーツイベ ントなどの開催	該当なし				0
楽曲、ビデオ、書 籍、 物 品 な の 製 作・販売	該当なし				0
企業または団体 との パートナーシッ プ事業	該当なし				0
不動産等の賃貸 事業	該当なし				0
セミナー、講演会 などの開催およ び講師の派遣	該当なし				0

決 算 報 告 書

第 26期

自 2025年 1月 1日

至 2025年12月31日

特定非営利活動法人 国連UNHCR協会

正味財産増減計算書(活動計算書)
2025年1月1日から2025年12月31日まで

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
受取会費			
正会員受取会費	620,000	620,000	-
受取補助金等			
受取助成金	1,400,852,494	1,448,571,514	△47,719,020
受取寄付金			
UNHCR寄付金	9,680,805,131	8,708,603,516	972,201,615
寄付金振替額	1,599,442,281	847,299,511	752,142,770
協会支援ファンド	16,035,781	9,515,188	6,520,593
ORF寄付金	-	262,266	△262,266
現物供与	18,362	41,628	△23,266
雑収益	1,645,507	134,085	1,511,422
経常収益計	12,699,419,556	11,015,047,708	1,684,371,848
(2) 経常費用			
事業費			
UNHCR支援金	10,049,855,953	8,372,920,435	1,676,935,518
ORF支援金	-	209,813	△209,813
RHEP助成金	2,500,000	-	2,500,000
会場費(事)	4,908,087	4,446,561	461,526
会議費(事)	523,244	547,449	△24,205
保険料(事)	35,170	3,720	31,450
修繕維持費(事)	5,842,937	5,012,424	830,513
制作費(事)	157,227,122	168,986,546	△11,759,424
印刷費(事)	2,084,539	2,458,106	△373,567
広告費(事)	270,659,242	250,283,589	20,375,653
支払手数料(事)	160,747,517	160,009,122	738,395
旅費交通費(事)	16,901,045	15,122,824	1,778,221
業務委託費(事)	835,868,282	810,990,561	24,877,721
水道光熱費(事)	1,837,619	1,847,536	△9,917
法定福利費(事)	86,875,182	95,928,786	△9,053,604
消耗品費(事)	7,759,763	5,631,653	2,128,110
減価償却費(事)	30,265,942	40,287,359	△10,021,417
研修費(事)	215,829	163,005	52,824
福利厚生費(事)	818,522	655,167	163,355
租税公課(事)	282,340	53,493	228,847
給与手当(事)	495,774,292	548,464,014	△52,689,722
賞与(事)	3,736,910	2,418,001	1,318,909
諸会費(事)	223,000	218,500	4,500
諸謝金(事)	2,082,190	1,274,940	807,250
賃借料(事)	33,304,945	33,419,748	△114,803
資料費(事)	16,090,500	46,576	16,043,924
賞与引当金繰入(事)	30,527,490	30,420,360	107,130
退職給付費用(事)	20,628,350	23,313,550	△2,685,200
退職金(事)	-	350,000	△350,000
通信運搬費(事)	261,749,868	248,236,487	13,513,381
通勤費(事)	17,391,118	23,244,397	△5,853,279
支払リース料(事)	427,680	213,840	213,840
雑費(事)	257,026	290,404	△33,378
管理費			
会議費(管)	147,650	235,025	△87,375
保険料(管)	609,704	624,820	△15,116
修繕維持費(管)	681,824	706,882	△25,058
制作費(管)	7,211	77,363	△70,152
印刷費(管)	97,097	182,784	△85,687
広告費(管)	-	440,000	△440,000
支払手数料(管)	5,540,260	1,019,581	4,520,679
旅費交通費(管)	1,818,601	360,170	1,458,431
業務委託費(管)	35,014,860	28,854,931	6,159,929
水道光熱費(管)	428,343	413,584	14,759
法定福利費(管)	14,132,750	11,899,908	2,232,842
消耗品費(管)	156,264	185,757	△29,493
減価償却費(管)	4,195,045	4,235,546	△40,501
福利厚生費(管)	62,054	43,420	18,634

科 目	当年度	前年度	増 減
租税公課(管)	1,394,500	1,861,895	△467,395
給与手当(管)	71,518,525	69,603,698	1,914,827
賞与(管)	841,334	-	841,334
諸会費(管)	60,500	98,300	△37,800
諸謝金(管)	9,677,470	14,129,347	△4,451,877
賃借料(管)	8,722,776	8,722,776	-
資料費(管)	493	-	493
賞与引当金繰入(管)	7,832,028	5,215,536	2,616,492
退職給付費用(管)	5,455,950	11,590,650	△6,134,700
通信運搬費(管)	6,111,595	4,289,797	1,821,798
通勤費(管)	1,101,647	959,264	142,383
支払リース料(管)	145,200	72,600	72,600
為替差損(管)	372,119	115,533	256,586
経常費用計	12,693,527,504	11,013,408,133	1,680,119,371
当期経常増減額	5,892,052	1,639,575	4,252,477
2. 経常外増減の部			
経常外収益			
賞与引当金戻入	277,336	6,175,968	△5,898,632
経常外収益計	277,336	6,175,968	△5,898,632
当期経常外増減額	277,336	6,175,968	△5,898,632
当期一般正味財産増減額	6,169,388	7,815,543	△1,646,155
一般正味財産期首残高	1,012,590,867	1,004,775,324	7,815,543
一般正味財産期末残高	1,018,760,255	1,012,590,867	6,169,388
Ⅱ 指定正味財産増減の部			
使途指定寄付金受入額	1,599,442,281	847,299,511	752,142,770
一般正味財産への振替額	△1,599,442,281	△847,299,511	△752,142,770
当期指定正味財産増減額	-	-	-
指定正味財産期首残高	-	-	-
指定正味財産期末残高	-	-	-
Ⅲ 正味財産期末残高	1,018,760,255	1,012,590,867	6,169,388

貸 借 対 照 表
2025年12月31日現在

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I. 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	1,866,930,070	1,770,427,586	96,502,484
未収金	5,017,803	3,494,810	1,522,993
前渡金	13,225,546	11,324,428	1,901,118
立替金	166,242	104,324	61,918
流動資産合計	1,885,339,661	1,785,351,148	99,988,513
2. 固定資産			
(1) 特定資産			
ソフトウェア開発特定資産	86,000,000	86,000,000	-
退職給付引当預金	124,530,000	126,952,700	△2,422,700
特定資産合計	210,530,000	212,952,700	△2,422,700
(2) その他固定資産			
建物	10,169,375	11,771,950	△1,602,575
什器備品	160,214	321,350	△161,136
ソフトウェア	32,541,607	56,647,362	△24,105,755
ソフトウェア仮勘定	4,551,217	2,878,884	1,672,333
敷金	16,890,869	17,544,869	△654,000
長期性預金	310,000,000	310,000,000	-
その他 固定資産合計	374,313,282	399,164,415	△24,851,133
固定資産合計	584,843,282	612,117,115	△27,273,833
資産合計	2,470,182,943	2,397,468,263	72,714,680
II. 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	1,207,369,105	1,197,441,097	9,928,008
前受金	65,411,406	7,657,551	57,753,855
預り金	11,672,659	13,110,152	△1,437,493
賞与引当金	38,359,518	35,635,896	2,723,622
流動負債合計	1,322,812,688	1,253,844,696	68,967,992
2. 固定負債			
資産除去債務	4,080,000	4,080,000	-
退職給付引当金	124,530,000	126,952,700	△2,422,700
固定負債合計	128,610,000	131,032,700	△2,422,700
負債合計	1,451,422,688	1,384,877,396	66,545,292
III. 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
指定正味財産合計	-	-	-
(うち特定資産への充当額)	-	-	-
2. 一般正味財産	1,018,760,255	1,012,590,867	6,169,388
(うち特定資産への充当額)	(86,000,000)	(86,000,000)	-
正味財産合計	1,018,760,255	1,012,590,867	6,169,388
負債及び正味財産合計	2,470,182,943	2,397,468,263	72,714,680

財務諸表に対する注記

1. 本財務諸表は公益法人会計基準(平成20年4月11日改正平成21年10月16日改正令和2年5月15日内閣府公益認定等委員会)に基づいて作成されている。

2. 重要な会計方針

(1) 固定資産の減価償却の方法

有形固定資産: 定率法

無形固定資産: 定額法

(2) 引当金の計上基準

退職給付引当金: 職員の退職給付に備えるため、当期末における退職給付債務に基づき当期末に発生していると認められる金額を計上している。

なお退職給付債務は期末自己都合要支給額に基づいて計算している。

賞与引当金: 職員に対する賞与の支給に備えるため、支給見込額のうち当期に帰属する額を計上している。

(3) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式による。

3. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減及び残高は、次のとおりである。

(単位: 円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
特定資産				
ソフトウェア開発特定資産	86,000,000	-	-	86,000,000
退職給付引当資産	126,952,700	26,084,300	28,507,000	124,530,000
合 計	212,952,700	26,084,300	28,507,000	210,530,000

4. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位: 円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に対応する額)
特定資産				
ソフトウェア開発特定資産	86,000,000	-	(86,000,000)	-
退職給付引当資産	124,530,000	-	-	(124,530,000)
合 計	210,530,000	-	(86,000,000)	(124,530,000)

5. 担保に供している資産

該当事項なし

6. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位: 円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
建 物	8,840,949	8,128,569	712,380
建物付属設備	17,395,525	7,938,530	9,456,995
什器 備品	22,714,342	22,554,128	160,214
ソフトウェア	436,091,737	403,550,130	32,541,607
ソフトウェア仮勘定	4,551,217	-	4,551,217
合 計	489,593,770	442,171,357	47,422,413

7. 保証債務等の偶発債務

該当事項なし

8. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりである。

(単位: 円)

内 容	金 額
経常収益への振替額	
使途特定受取寄附金の振替額	1,599,442,281
合 計	1,599,442,281

9. 関連当事者との取引

該当事項なし

10. 重要な後発事象

該当事項なし

11. その他

資産除去債務に関する注記

(1) 資産除去債務のうち貸借対照表に計上しているもの

不動産賃貸借契約に基づき使用する一部の本部事務所について、退去時における原状回復に係る債務を有しており、資産除去債務を計上している。

また、使用見込期間を主要な資産の耐用年数と見積もり、資産除去債務の金額を算定している。

当事業年度における期末残高は4,080,000円である。

(2) 貸借対照表に計上しているもの以外の資産除去債務

当該資産除去債務に関しては、資産除去債務の負債計上に代えて、不動産賃貸借契約に関する敷金の回収が最終的に見込めないと認められる金額を合理的に見積もり、そのうち当該事業年度の負担に属する金額を費用に計上する方法によっている。

当事業年度における増減金額は、当該敷金償却による減少額654,000円である。

その他の賃貸物件については重要性が乏しいため資産除去債務を計上していない。

財 産 目 録

2025年12月31日現在

(単位：円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額
(流動資産)	現金 預金	手許保管	運転資金として	100,000
		普通預金		
		三菱UFJ銀行青山支店	寄付金受入及びUNHCR拠出金用として	1,106,280,473
		三菱UFJ銀行青山通支店	運転資金として	180,460,138
		三井住友銀行渋谷駅前支店	寄付金受入及びUNHCR拠出金用として	59,493,275
		楽天銀行ビート支店	運転資金として	3,812,043
		中央労働金庫渋谷支店	寄付金受入及びUNHCR拠出金用として	77,980,183
		三井住友信託銀行	寄付金受入及びUNHCR拠出金用として	69,590,014
		ゆうちょ銀行〇ー八支店	寄付金受入及びUNHCR拠出金用として	882,046
		ゆうちょ銀行振替口座渋谷	寄付金受入及びUNHCR拠出金用として	92,896,319
		ゆうちょ銀行振替口座渋谷OCR	寄付金受入及びUNHCR拠出金用として	135,509,200
		ゆうちょ銀行振替口座青山通	寄付金受入及びUNHCR拠出金用として	2,398,474
		ゆうちょ銀行振替口座渋谷190-1	寄付金受入及びUNHCR拠出金用として	47,453,108
	定期預金			
未収金 前渡金	三菱UFJ銀行青山支店	運転資金として	90,074,797	
		現金預金計	1,866,930,070	
	年末調整還付金等		5,017,803	
	Floodgate	寄付決済用ソフトウェア使用分	673,295	
	サイトコア	パッケージソフトウェアライセンス使用料等	1,791,006	
	STM	生成AI研修受講料	2,640,000	
	シャーウオーター	システム使用料	2,405,760	
	アダツアーズ	航空券代(2026年出張)	238,880	
	インフォマティカ	マーケティングツール使用料等	5,476,605	
	立替金	職員に対するもの	社会保険料等	13,225,546
			166,242	
流動資産合計				1,885,339,661
(固定資産) 特定資産	ソフトウェア開発特定資産	普通預金	データベース開発用	86,000,000
		三菱UFJ銀行青山支店		
	退職給付引当資産	普通預金	職員の退職給付引当金用	124,530,000
		三菱UFJ銀行青山支店		
	建物	東京都港区南青山六丁目10番11号	執務室の内装工事、間仕切り、資産除去債務分含む	712,380
		東京都港区南青山六丁目10番11号	執務室の照明設備、コンセント工事	1,316,617
	建物付属設備		執務室の照明設備、コンセント工事	8,140,378
			建物合計	10,169,375
	什器備品		執務室の内装工事、サーバー、棚、机、椅子	160,214
			什器備品合計	160,214
	ソフトウェア	東京都港区南青山六丁目10番11号 サーバー内	当協会支援者用データベース	32,541,607
	ソフトウェア仮勘定	東京都港区南青山六丁目10番11号 サーバー内	当協会ウェブサイト等で開発中のもの	4,551,217
	敷金	東京都港区南青山六丁目10番11号 公益財団法人ウェスレー財団 株式会社エーアール・アセットマネジメント	事務所賃貸用	3,930,869
			事務所賃貸用	12,960,000
敷金合計			16,890,869	
余資の運用資金として保有			310,000,000	
長期性預金	三菱UFJ銀行青山支店			
固定資産合計				584,843,282
資産合計				2,470,182,943
(流動負債)	未払金	UNHCR	UNHCR本部への拠出金	928,699,992
		取引業者等	東京都ビジネスサービス他	278,669,113
			未払金合計	1,207,369,105
	前受金 預り金 賞与引当金	UNHCR等	助成金等	65,411,406
		職員預り金等	12月分社会保険料等	11,672,659
		職員に対するもの	職員への賞与用	38,359,518
流動負債合計				1,322,812,688
(固定負債)	資産除去債務	東京都港区南青山六丁目10番11号	ウェスレーセンター資産除去債務	4,080,000
	退職給付引当金	職員に対するもの	職員への退職金用	124,530,000
固定負債合計				128,610,000
負債合計				1,451,422,688
正味財産				1,018,760,255

附属明細書

1 基本財産及び特定資産の明細

基本財産及び特定資産の明細については、財務諸表に対する注記において記載しております。

2 引当金の明細

(単位：円)

科目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
賞与引当金	35,635,896	38,359,518	35,635,896	-	38,359,518
退職給付引当金	126,952,700	26,084,300	28,507,000	-	124,530,000

令和7年度年間役員名簿（前事業年度において役員であったことがある全員の氏名及び住所又は居所並びにこれらの者についての前事業年度における報酬の有無を記載した名簿）

特定非営利活動法人 国連UNHCR協会

1 確認事項（法第20条及び第21条を確認の上、チェックを入れてください。）

- ☒ 以下の役員には、欠格事由者が含まれません。（法第20条関係）
- ☒ 各役員について、親族の規定に違反していません。（法第21条関係）

2 役員一覧

	役名 どちらかに○	(フリガナ) 氏名		前事業年度内の 就任期間	報酬を受けた期間 (該当者のみに記入)
2	○ 理事・監事	アオイ チユキ		令和7年1月1日 ～ 令和7年12月31日	年 月 日 ～ 年 月 日
		青井 千由紀			
2	○ 理事・監事	イカリ マサシ		令和7年1月1日 ～ 令和7年12月31日	年 月 日 ～ 年 月 日
		市川 正司			
3	○ 理事・監事	カワイ マサユキ		令和7年1月1日 ～ 令和7年12月31日	年 月 日 ～ 年 月 日
		川合 雅幸			
4	○ 理事・監事	シズ ヨシヒコ		令和7年1月1日 ～ 令和7年12月31日	年 月 日 ～ 年 月 日
		清水 喜彦			
5	○ 理事・監事	カシ ミサコ		令和7年1月1日 ～ 令和7年12月31日	年 月 日 ～ 年 月 日
		嘉治 美佐子			
6	○ 理事・監事	コトウ マチコ		令和7年1月1日 ～ 令和7年12月31日	年 月 日 ～ 年 月 日
		近藤 眞智子			
7	○ 理事・監事	イトウ(カノ) トモコ		令和7年1月1日 ～ 令和7年12月31日	年 月 日 ～ 年 月 日
		伊藤 (長野) 智子			
8	○ 理事・監事	タチバナ(フタムラ) マトカ		令和7年1月1日 ～ 令和7年12月31日	年 月 日 ～ 年 月 日
		橘 (二村) まどか			
9	○ 理事・監事	フルイチ タケン		令和7年1月1日 ～ 令和7年12月31日	年 月 日 ～ 年 月 日
		古市 健			

事業報告用

10	理事・監事	スガハラ クニヒコ	令和7年1月1日 ～ 令和7年12月31日	年 月 日
		菅原 邦彦		年 月 日

社員名簿（社員のうち10人以上の者の名簿）

特定非営利活動法人 国連UNHCR協会

	氏 名
1	青井 千由紀
2	市川 正司
3	川合 雅幸
4	清水 喜彦
5	嘉治 美佐子
6	近藤 眞智子
7	伊藤（長野）智子
8	橘（二村）まどか
9	古市 健
10	菅原 邦彦